

令和5年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

片山中学校区 校番17 学校名 呉市立荘山田小学校

a 学校教育目標	新たな創造への挑戦 ～かしこく やさしく たくましく～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション> (学校の使命)地域と協働し、主体的に学び、ふるさとを愛する心豊かでたくましい児童を育成する。 <ビジョン> (将来の学校像)「活気ある安心・安全な学校」「家庭・地域から信頼される学校」「教える・かかわりきる学校」
----------	--------------------------------	----------------------	---

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	令和4年度は、「学び合い」を充実させた授業づくりや「学習意欲を高め主体的に取り組むことができるタブレットの活用」、「望ましい返事・挨拶」、「地域の良さに気付けさせる学習」、「防災教育の充実」、「走力の向上」に取り組んできた。新型コロナウイルスの影響で2年間制限してきた教育活動を、感染防止対策を講じながら、できる形で実施してきた。しかしながら、2年間のプランクによる影響は予想のほか大きく、とりわけ、地域との関わりにより学ぶ活動や相手意識をもって関わり合いながら学ぶ活動、挨拶には課題が残った。今年度は、これらの課題克服を念頭に据え、思考力・判断力・表現力の育成、礼儀・規範意識の向上、郷土を愛する児童の育成、防災意識の向上、体力の向上を図る。業務改善においては、とくに長時間勤務の削減に努めていく。
------------------------------	--

育成を目指す資質・能力	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
-------------	-----------------------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学び	主体的に学ぶ児童の育成	① 思考力・判断力・表現力の育成	「学び合い」を充実させた授業づくりを工夫し、授業改善を行う。	・単元末テストの「思考力・判断力・表現力」の正答率(国・算)	80%						
			本を読む機会を増やし、読書の習慣を身に付ける。	1ヶ月の間に1冊以上本を読んだ児童の割合	100%						
** 豊かな心	礼儀正しく、ふるさと荘山田を愛する児童の育成	礼儀・規範意識を身に付けた児童の育成	学校全体で望ましい返事・挨拶の仕方について指導し、評価を視覚化する。	はっきりとした返事・礼儀正しい挨拶ができる児童の割合(児童アンケート・教師による評価)	90%						
		ふるさと荘山田を愛する児童の育成	系統的な地域の学習を継続し、地域の方々との交流を通して、地域のよさに気付かせる。	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童の割合(アンケート)	75%						
* 健やかな体	心身ともに健康な生活を育み、自分の命は自分で守ろうとする児童の育成	① 自分の命は自分で守ろうとする児童の育成	教育活動全体を通して、防災教育を実施し、その充実を図る。	防災に関する意識が高まり、災害や避難について理解している児童の割合(児童アンケート)	##						
		運動の楽しさや喜びを感じながら、体力を向上させる児童の育成	体育科の授業で計画的に「くれ・チャレンジマッチ」の走種目に取り組んだり、体育科の授業の冒頭で楽しく走る活動を取り入れたりする。	50m走の記録の4月当初との比較	低学年 0.4秒 中高学年 0.2秒 アップ						

業務改善	教職員が意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	児童生徒と向き合う時間の確保	会議の精選・時間短縮やICT活用による効率化を図り、時間を確保する。	児童生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	80%						
		長時間勤務の削減	週1回の定時退校の徹底 退校時刻の申告	時間外勤務が月45時間を超えない教職員の割合	80%						

【k:評価】  
 A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100  
 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60